

モーツァルト新全集が電子版で公開

NMA Online:Neue Mozart-Ausgabe:Digitized Version

2006年12月12日、International Stiftung Mozarteumがモーツァルトの新全集をデジタル化し、Webサイトで公開しました。

<http://nma.redhost24-001.com/mambo/index.php>

電子版モーツァルト新全集 (Neue Mozart-Ausgabe : Digital Mozart edition) では、楽譜 (musical_text) と作品解説 (critical_commentaries) が提供されています。どちらもPDFファイルですので、印刷することも可能です。

ケツヘル番号 (KV)、キーワード、目次情報 (カテゴリー)、調性、編者から検索することができますし、検索せずに目次の一覧表示から順次、リンクしていく方法もあります。

オンラインで新全集が無料で提供されたことに、図書館としては驚きを隠せません。

図書館で貸出期限を気にしながら全集楽譜を借りることなく、楽譜そのものが入手できてしまう時代になりました。

図書館ホームページのリンク集：音楽家研究に追加してあります。

今年は第4位：2008年度版

「大学図書館ランキング」(朝日新聞社)

朝日新聞社が発行する『大学ランキング』の2008年度版「大学図書館ランキング」(総合部門：学生1人あたりの数値)で、本学図書館が4位になりました。

今年は朝日新聞にも「大学ランキング」のコラムが連載されたため、図書館部門の取材を受け、2007年5月28日(月曜日)に掲載されました。

2007年度版:5位、2006年度版:6位、2005年度版:7位、と毎年10位以内にランキングされていたのですが、朝日新聞掲載の効果は絶大です。新聞を見ました、と利用者の方々から声を掛けていただくことになりましたし、このように『ぱるらんど』にも掲載することになりました。

このランキングは毎年10月に全国の国公私立大学に行われているアンケート調査に基づき、奉仕対象学生1人あたりの蔵書冊数、受入図書冊数、貸出冊数、図書館費を指数化し、総合評価を行ったものです。

当館は毎年貸出の指数が100の満点となっていますが、今年は、図書館費の指数が例年より高く、資料費の予算削減が行われなかったことが総合評価を上げた要因と思われます。